

■ 社名/業種

一般社団法人日本施設管理運営協会（略称：JFAA）

■ 対象地域

全国 / 特に、観光誘客型の公的施設を保有してる市町村

■ 上記政策分野における貴社の提供サービス・ノウハウ

3密対策としてハード面だけでなくソフト面として、スタッフ教育及び来客者へのルール・マナーの認知啓蒙と施設マネジメントの改革支援による協力を行うとともに、当社団提携の外国人ネットワーク（駐日の観光局等）を活用して、3密対策と施設自体のPRおよびライブイベント動画の配信などの誘客コンテンツの制作を総合的な対策支援を提供します。

■ 上記サービス・ノウハウを活用した実績（特に地方公共団体との連携実績）

当社団は、地方自治・危機管理・情報化・まちづくり・公共経営の公務歴を持つ理事長と、駅ビルの経営管理・日本ショッピングセンター協会講師・指定管理施設の統括運営責任者を歴任した専務理事を有する、公共団体支援の専門組織です。

■ 連携することが想定される分野（複数分野を選択している場合は、分野間の連携方法）

<キャッシュレス> 感染防止対策を兼ねた「キャッシュレスサービス店舗マップ（WEB：PC/スマホ）」と連携することで、外国人利用者にとっての利便性も向上します。

■ 上記サービス・ノウハウにより実現できること（想定される効果、解決することが期待される地域課題等）

◎施設の設置者（地方公共団体）と施設利用来客者（地域住民・国内外の観光客等）と施設管理運営者（第3セクター・外部委託業者）の3者が協力して、感染防止体制の構築と、来客者数等のコントロールも視野に入れながらリアルとバーチャルなファンづくりを併せて行うことで、ウイズコロナ・アフターコロナの中でも継続できる施設として変革していくことを、総合的な視点から支援するものです。

◎施設設置者と連携した「施設内設備への対策実施」、「利用制限やルール」「利用のマナー（マスク着用や手洗い慣行）」などの利用案内と告知の徹底、運営スタッフによる「消毒チェックリスト」「来館者記録」等、現在の実施有無を含め分析し既に実施済の対策に関しても継続的な運用管理視点の改善を客観的にご提案します。

■ 地域未来構想20の実現を目指す自治体へのメッセージやPR等

一般社団法人日本施設管理運営協会は、公共施設、商業施設、観光施設の管理運営に関する技能習得の機会を提供し、施設管理運営の適任者育成と就業機会創出を目的としています。協会活動の主軸は、自治体と企業、商業施設、観光施設などの運営の高度化、適任者養成や就業機会の創出です。具体的には、指定管理や施設マネジメントの枠を超え、財務、法務、労務、マーケティングなど、高度な技能を習得することで、施設の価値の最大化を担うスキルを有した人材を育成することです。

観光誘客型の公的施設を保有してる市町村様を中心に、当社団の知見を活かした新しい公的施設運用管理をご提案いたしますので、お問い合わせをお待ちしております。

地域未来構想20におけるビジネスの座組

